

「新千歳空港、巨大な木彫りベアと一緒に！」西村

10月上旬、結婚式に参列する為北海道へ行ってきました。北海道というと9月に震度7の地震が発生しどうしたものかな？と思っていたところ、予約していた空港内のホテルから、10月は再開の目途がたたないと断りの電話があり、慌ててホテルを探して安心したのもつかの間、週末ごとにやってくる台風を心配し天気予報に一喜一憂する毎日。そして出発当日は季節外れの猛暑の中、台風の雨雲と一緒に寒い北海道へ行くことになりました。西日本7月豪雨では、各地に甚大な被害が相次ぎ、京都府は綾部市と福知山市が相当な被害を受けた特定地域として、財務大臣に指定を受けました。それにより、相続税・贈与税などの土地評価額に影響することになりそうです。土地の贈与をご検討中の方は、担当者にご相談くださいね。



今さら聞けない 経済用語

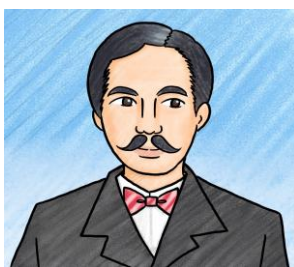
今月の教えてキーワード：【インダストリー4.0】

ドイツが取り組んでいる製造業の高度化を目指す国家プロジェクトのこと。あらゆるものがインターネットにつながる「IoT」を使い製造業の革新を目指すもので「スマートファクトリー（考える工場）」がコンセプトとなっている。18世紀の第1次産業革命以降、4番目の産業革命に匹敵する改革という意味が込められている。日本でもデータとITを活用した製造業の革新として「コネクテッド・インダストリーズ」を提唱した。

偉大なる日本の100人に学ぶ 人の心を魅了する生き方。

【人情、技術、先見性の賢人「榎本武揚」】

明治政府で手腕を発揮した榎本武揚（えのもとたけあき）は1836年、旗本の次男として江戸に生まれます。学者肌で理系の父の血をひいた武揚



は、早くから昌平坂学問所に入学。ジョン万次郎に英語を学び、18歳で箱館（函館）奉行のお供で蝦夷地（北海道）樺太を視察します。

このときロシア艦隊と遭遇し、欧米列強の脅威を目の当たりにすると国防の重要性を肌で感じて海軍の道を志します。長崎海軍伝習所に学

び、技術者としての才能を開花。26歳で咸臨丸（かんりんまる）に乗り込み、オランダ留学へと向かいます。そして5年の留学を終えて帰国した日本は、幕藩体制が揺らいで終わりを迎えようとしていました。帰国後、半年も経たずに大政奉還が行われました。武揚は徳川政権再興を目指し、旧幕府艦隊を率いて蝦夷地に向かい五稜郭と箱館を占領しましたが、時は味方せず、新政府軍に敗れて2年半の獄中生活を送ります。しかし、その高い能力を請われ、無罪放免となって新政府に入ります。38歳でロシアとの領土問題を解決するべく特命全権公使に任命されると見事、難しい交渉をまとめました。明治政府の高官となっても生き残った幕臣への援助を惜しまなかったといえます。北海道開拓事業にも情熱を傾け、生活に困った幕臣たちを助けると同時に、その先見性と技術力で日本の近代化に大いに寄与しました。

今を生きる 先人の言葉

バカバカしいものさ
買う余裕が人生の
ゆとりってなんだよ

さくらももこの代表作『ちびまる子ちゃん』の中の言葉。他人からすればバカバカしいことでも、それをするにより自分の人生が豊かに感じることもあるのだ。